



報道関係各位



2022年6月9日
株式会社 ZMP

物流支援ロボット CarriRo、 アマノ株式会社の「観光農園を自宅で楽しめるスマート農場」に導入

株式会社 ZMP（東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒）が販売する物流支援ロボット CarriRo®（キャリロ）は、アマノ株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役社長：津田 博之）の農業事業拠点であるアマノ相模原農園において導入されました。スマート農業や観光農園の取り組みで、搬送作業の効率化及び省人化と観光農園サービスの開発を目的に活用されています。



CarriRo AD+台車タイプとロボットアームが連携している様子

アマノ株式会社は、CarriRo AD+（台車タイプ）を導入し、農場内で地点間搬送のルートを設定し、収穫物の搬送を自動化しました。また、神奈川県が運営する「ビジネスアクセラレーターかながわ」協議会（BAK）のオープンイノベーションプロジェクトに採択され、「観光農園を自宅で楽しめるスマート農場の実現」に取り組んでいます。CarriRo をカメラやロボットアームと連携することで、ユーザーがスマートフォンや PC のモニター越しに収穫を体験できるサービスの開発を行っています。

本取り組みに CarriRo を採用いただいた理由として、以下の 3 点を挙げられています。

1. 作業者が自らルートを設計できる

ルートの設置方法が容易なため、作業の効率を担保するためのルート変更を、作業者自らが対応できる。

2. シンプルな操作方法

構造や操作方法がシンプルなため、現場を熟知していない作業者でも使用することができる。

3. API 連携による外部機器との連携や遠隔操作が可能

観光農園の取り組みとして「自宅にいながら農場内にいるような感覚を得られるサービス」を開発するにあたり、収穫用のロボットアームやカメラとの連携、遠隔からの操縦が可能。

【物流支援ロボット CarriRo 導入事例紹介】

事例紹介 URL : https://www.zmp.co.jp/carriro/casestudy/detail_amano



今後、スマート農業としての搬送の自動化や観光農園サービスの確立に向けて検証を進めるとコメントをいただいております。

【アマノ株式会社】

URL : <https://www.amano.co.jp/>

【物流支援ロボット CarriRo】

物流支援ロボット CarriRo は、ZMP が開発に取り組む自動タクシー®のサービス実証に代表される ZMP の自動運転技術を応用して開発された製品です。少子高齢化の流れにより急速な人手不足となっている物流業界において搬送作業の負荷を軽減し、省人化・効率化を目的として販売を実施しております。現在販売開始から累計 300 ユーザー以上の導入実績があり、自律移動による新たな付加価値により物流拠点や工場を始め、ホテルなどのサービス業界と様々な分野に導入が広がっております。

Web URL : <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

動画 : <https://youtu.be/Fby8k6nAN8A>



【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP キャリロ事業部

TEL: 03-5844-6211 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



VacuuRo®



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。